



広報

なま

市民の友

第648号 毎月1回発行
2005年(平成17年)

1月

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎867-0111 ●印刷 光文堂印刷機

市の人口と世帯	
※()内はうち外国人	
2004(平成16)年11月末現在	
総人口	313,090 (1,902)
男	151,468 (972)
女	161,622 (930)
世帯数	125,239 (1,115)
住民基本台帳人口の内部(外国人を除く)	
本 庁	90,561
真和志	105,483
首 里	59,005
小 緑	56,139



新春を彩る門松は 私たちにお任せください。

2005



手作りのカドマツを飾ろう

沖縄のお正月といえば、旧正月をイメージする方も多いと思いますが、最近では、門松やしめ縄を飾る本土のような風景がよく見られるようになりました。そこで、市内で門松を製作している事業所を探したところ、福祉作業所のみなさんが、水道局地下の空きスペースを利用して門松製作に取り組んでいるという情報を聞き、伺ってみました。

身体・知的・精神などの障がいを持つみなさんが共同で作業することは、市内で初めての試みです。

この取り組みは、山下町で花屋を営む新垣孝さんが、那覇市へ提案し、実現。門松を彩る花飾りから、お正月の挿絵入りカードまで作業所のみなさんの心のこもったオリジナル品です。

参加したのは、福祉作業所ゆいまーる、フレンド、福祉作業所つばき、ビーンズ、福祉の店ナカヤの5カ所の福祉作業所。飾りの扇子を丁寧に作っていた伊豆味和典さんは、「初めてなので難しいが、がんばって作ります」と楽しそうに話してくれました。門松のサイズは、大・中・小の3つ。作業所の施設運営に役立てるほか福祉に頼らない自立した活動を目指していきたいと新垣さんは、今後への期待に胸を膨らませていました。

門松販売についてのお問い合わせは ☎852-0787 (新垣)

*秘書広報課では、固有名詞以外の随筆の「世」の字を「だ」に変更しています。

主な紙面

2004那覇市環境フェア
第20回NAHAMラン
子どもたちを守るのは誰ですか?
現代の名工に嘉陽雅子さん
情報PACK

7 6 5 3 2



年頭の
ごあいさつ
那覇市長 翁長雄志

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には平成17年の初春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、市民の皆様には、市政全般にわたりご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

私は昨年末、市民の皆様から市政運営への負託をいただき、市長として二期目を迎えるさせていただきました。

協働と地域力で 新しい那覇のまづくりを

これまでを振り返りますと、懸案でありました、ごみ焼却炉、最終処分場の建設の問題など、緊急の課題が解決できましたことは、市民の皆様のご理解とご協力の賜物と、心から感謝いたします。

また、信頼される市役所づくりを目指して、市役所の窓口時間の延長など市民サービスの向上に取り組んで参りました。

二期目になります今後は、新たな課題に取り組むこととなりますが、現在、国が推進を進めております三位一体改革の影響は大変厳しいものがあります。

しかしながら、このような時こそ、地方自治、分権の原点に立ち返る絶好の機会ととらえ、

行財政改革を推進しながら、新たな課題の解決に鋭意取り組んでまいります。

今年は、新都心地区に銘苅小学校・幼稚園が開校・開園します。また、地域自治の中核を担う施設として、(仮称)繁多川・真地・識名公民館・図書館が完成します。福祉においては「地域福祉計画」や「健康な21」の策定を終え、地域福祉、健康づくりを支援していく取り組みが新たに始まります。

さらに、雇用の促進と観光振興、経済の活性化に力を入れながら、次代を担う子どもたちに夢と希望を与えられに施策として奥武山野球場の新たな建設や新世代路面電車の敷設など、将来に大きな夢を馳せ、大きく花開くことを願って、その種蒔きを行ってまいりたいと考えております。

年頭にあたり、市政への決意の一端を述べましたが、市民の皆様との協働をさらに促進しながら、新しい那覇市の建設に邁進してまいります。

新しい年が皆様にとりまして、希望に満ちた幸せな一年になりますことを祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

2005年(平成17年) 元旦

有料広告を募集します。くわしくは8面へ ☎862-9942 秘書広報課

100再生紙を使用しています。